

2026 年 8 月 31 日

AGC Glass Europe と Saint-Gobain、板ガラス製造の脱炭素化に向け 世界最大規模のハイブリッド溶融炉プロジェクトを開始

AGC（AGC 株式会社、本社：東京、社長：平井良典）の 100%子会社である AGC Glass Europe（AGC Glass Europe S.A.、本社：ベルギー）は、サンゴバン（Saint-Gobain S.A.、本社：フランス）と協業し、板ガラス製造時の CO₂排出量を大幅に削減する大規模ハイブリッド溶融炉導入プロジェクトを推進します。本プロジェクトは、両社が 2023 年から共同で取り組んできた電化実証プロジェクト「VOLTA」^{*1} の成果を踏まえ、その取り組みをさらに発展させるものです。また、本プロジェクトは欧州連合（EU）の排出量取引制度（EU ETS）イノベーション基金^{*2} の支援対象として採択されています。新たなハイブリッド溶融炉は、スペイン・アビレスにあるサンゴバンの板ガラス工場に導入されます。2027 年 1 月に建設を開始し、2027 年後半に生産開始予定です。

新たなハイブリッド溶融炉の導入を予定しているサンゴバンの板ガラス工場（スペイン・アビレス）



詳細は、AGC Glass Europe の[ニュースリリース](#)をご覧ください。

AGC グループは、中期経営計画 **AGC plus-2026** のもと、「サステナビリティ経営の深化」を主要戦略の一つに掲げています。本協業を通じ、ガラス製造プロセスの脱炭素化を推進し、環境負荷低減を図ってまいります。今後も独自の素材・ソリューションを通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

【本件に関するお問い合わせ先】

AGC 株式会社 広報・IR 部 [お問い合わせフォーム](#)

<注釈>

*1 関連リリース

[AGCとサンゴバン社、板ガラス製造におけるCO2排出量大幅削減に向け共同開発に合意](#)

[AGC Glass Europe 社、サンゴバン社と協業し CO2 排出量を大幅に削減する型板ガラスパイロットラインの稼働を開始](#)

VOLTA 特設サイト : [Design of a hybrid mid-sized pilot furnace for flat glass \(Volta project\) | AGC Glass Europe](#)

*2 [The European Union Innovation Fund - European Union Innovation Fund](#)

2021 年から 2030 年までの期間に約 400 億ユーロの支援を提供する、世界最大級の資金プログラムの一つ。この基金は、革新的な低炭素技術の商業化を支援し、ヨーロッパの脱炭素化と気候中立への移行を促進することを目的としています。

【本件に関するお問い合わせ先】

AGC 株式会社 広報・IR 部 [お問い合わせフォーム](#)